

**適時開示情報  
閲覧サービス  
に掲載済み**



平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結) 平成 17 年 2 月 8 日

上場会社名 大日本印刷株式会社 上場取引所 東 大

コード番号 7912 本社所在都道府県

( URL http://www.dnp.co.jp ) 東京都

代表者 代表取締役社長 北島 義俊

問合せ先責任者 専務取締役 山田 雅義 TEL (03) 5225 - 8080

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)13社

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 16 年 4 月 1 日~平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	1,051,015	3.8	94,234	27.2	95,406	36.2	46,007	16.5
16 年 3 月期第 3 四半期	1,012,225	3.3	74,107	-	70,032	-	39,502	-
(参考) 16 年 3 月期	1,354,101		102,438		97,276		52,971	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	63.54	-
16 年 3 月期第 3 四半期	53.37	-
(参考) 16 年 3 月期	71.49	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	1,567,020	1,004,636	64.1	1,391.53
16 年 3 月期第 3 四半期	1,485,712	966,325	65.0	1,318.94
(参考) 16 年 3 月期	1,513,734	978,736	64.7	1,348.40

3. 平成 17 年 3 月期の連結業績予想(平成 16 年 4 月 1 日~平成 17 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	1,435,000	115,000	56,500

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 78 円 09 銭(予想年間期中平均株式数による)

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

## 1. 平成17年3月期第3四半期の連結業績概況

平成17年3月期、当第3四半期までのわが国経済は、個人消費が底堅く、民間設備投資や輸出も堅調に推移するなど、全体として緩やかな回復が続きました。

しかしながら、印刷業界においては、印刷需要の伸び悩みや競争激化による受注単価の下落、原材料価格の上昇など、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような情勢のもと、DNPグループは積極的な営業活動を展開するとともに、「事業構造改革」と「コスト構造改革」を強力に推進し、業績の確保に努めました。

その結果、平成17年3月期、当第3四半期までの連結売上高は1兆510億円（前年同期比3.8%増）連結営業利益は942億円（前年同期比27.2%増）連結経常利益は954億円（前年同期比36.2%増）連結当四半期純利益は460億円（前年同期比16.5%増）となりました。

セグメント別の状況については、以下の通りです。

### 【印刷事業】

#### ・情報コミュニケーション部門

書籍・定期刊行物関連は、出版市場低迷の影響により、週刊誌・月刊誌など定期刊行物が減少し、前年を下回りました。

商業印刷物関連は、顧客に対する販促支援活動が寄与し、チラシ、パンフレット、カタログなどが前年を上回りました。

ビジネスフォーム関連は、パーソナルメールなどのIPSや、ICカードが大幅に増加しました。

その結果、部門全体の売上高は4,725億円（前年同期比1.4%増）営業利益は364億円（前年同期比15.2%増）となりました。

#### ・生活・産業部門

包装関連は、ペットボトルの第一次成型品プリフォームや紙器、軟包装材は増加しましたが、機器類が前年を下回りました。

建材関連は、環境・健康に配慮した新製品を中心に増加し、堅調に推移しました。

産業資材関連は、普通紙ファクシミリ用インクリボンが減少しましたが、カラープリンター用インクリボンのほか各種光学フィルムなどが好調に推移しました。

その結果、部門全体の売上高は3,291億円（前年同期比1.6%増）営業利益は282億円（前年同期比17.1%増）となりました。

#### ・エレクトロニクス部門

エレクトロニクス関連は、液晶カラーフィルターが、パソコンモニター、民生用テレビ向けの旺盛な需要に支えられ、大幅な増加となりました。

シャドウマスクは、民生用大型テレビの需要を着実に取り込み、好調に推移し、プロジェクションスクリーンも、MDタイプが大幅に増加しました。

また、フォトマスクは、海外生産の増加もあり、国内・海外向けともに好調に推移しました。

その結果、部門全体の売上高は2,007億円（前年同期比14.9%増）営業利益は326億円（前年同期比41.1%増）となりました。

## 【清涼飲料事業】

### ・清涼飲料部門

清涼飲料業界における、価格競争を中心とした厳しい販売促進競争が続く中、本年度スタートした中期経営計画に基づく各種キャンペーンを実施するなど、販売の強化に努めましたが、販売数量は伸び悩みました。

その結果、当部門の売上高は545億円（前年同期比3.2%増）、営業利益は13億円（前年同期は36百万円の損失）となりました。

## 2. 平成17年3月期の連結業績予想

今後の見通しについては、経済成長の減速や米国などの海外経済、原油価格の動向など、依然として先行き不透明であり、印刷業界においても、既存市場の成長鈍化に伴う競争の激化や、原材料価格の上昇などの影響が懸念され、厳しい経営環境が予想されます。

このような中、DNPグループは21世紀ビジョンの実現を目指して、「事業構造改革」と「コスト構造改革」をさらに強力に推進し、通期業績の確保に努めていきます。

現段階では、通期の連結売上高は1兆4,350億円、連結経常利益は1,150億円、連結当期純利益は565億円を見込んでいます。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (16.12.31現在)	前第3四半期末 (15.12.31現在)	増 減	前連結会計年度末 (16.3.31現在)
<b>【 資 産 の 部 】</b>				
<b>流 動 資 産</b>	<b>( 823,432)</b>	<b>( 754,215)</b>	<b>( 69,217)</b>	<b>( 771,902)</b>
現金及び預金	289,223	231,972	57,251	277,398
受取手形及び売掛金	429,599	422,158	7,441	400,112
有 価 証 券	6,847	6,700	147	6,706
た な 卸 資 産	80,534	73,940	6,594	69,992
繰 延 税 金 資 産	8,499	6,241	2,258	12,262
その他の流動資産	15,079	18,183	3,104	10,278
貸 倒 引 当 金	6,350	4,979	1,371	4,846
<b>固 定 資 産</b>	<b>( 743,588)</b>	<b>( 731,497)</b>	<b>( 12,091)</b>	<b>( 741,832)</b>
<b>( 有 形 固 定 資 産 )</b>	<b>( 518,987)</b>	<b>( 516,042)</b>	<b>( 2,945)</b>	<b>( 513,175)</b>
建物及び構築物	172,656	176,545	3,889	174,495
機械装置及び運搬具	186,202	191,797	5,595	190,522
土 地	119,773	117,145	2,628	117,050
建設仮勘定	19,280	9,342	9,938	10,636
その他の有形固定資産	21,074	21,213	139	20,472
<b>( 無 形 固 定 資 産 )</b>	<b>( 23,841)</b>	<b>( 25,457)</b>	<b>( 1,616)</b>	<b>( 24,810)</b>
ソフトウェア	15,285	15,554	269	15,573
その他の無形固定資産	8,556	9,903	1,347	9,237
<b>( 投 資 そ の 他 の 資 産 )</b>	<b>( 200,759)</b>	<b>( 189,998)</b>	<b>( 10,761)</b>	<b>( 203,847)</b>
投資有価証券	152,987	133,149	19,838	148,527
長期貸付金	6,468	9,809	3,341	8,506
繰 延 税 金 資 産	20,304	31,776	11,472	25,381
その他の投資その他の資産	32,963	26,038	6,925	31,960
貸 倒 引 当 金	11,965	10,774	1,191	10,527
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,567,020</b>	<b>1,485,712</b>	<b>81,308</b>	<b>1,513,734</b>

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (16.12.31現在)	前第3四半期末 (15.12.31現在)	増 減	前連結会計年度末 (16.3.31現在)
<b>【 負債の部 】</b>				
<b>流動負債</b>	( 421,192)	( 378,088)	( 43,104)	( 391,693)
支払手形及び買掛金	293,526	281,772	11,754	278,315
短期借入金	12,950	12,592	358	8,034
一年内返済長期借入金	3,466	3,337	129	4,033
未払法人税等	18,561	7,846	10,715	20,964
賞与引当金	6,170	5,053	1,117	14,816
その他の流動負債	86,516	67,488	19,028	65,531
<b>固定負債</b>	( 115,629)	( 117,044)	( 1,415)	( 119,277)
社 債	50,000	50,000	-	50,000
長期借入金	7,679	8,257	578	9,342
退職給付引当金	57,663	58,473	810	59,573
その他の固定負債	286	314	28	362
<b>負債合計</b>	<b>536,822</b>	<b>495,132</b>	<b>41,690</b>	<b>510,970</b>
<b>【 少数株主持分 】</b>				
少数株主持分	25,562	24,255	1,307	24,028
<b>【 資本の部 】</b>				
資 本 金	114,464	114,464	-	114,464
資本剰余金	144,905	144,900	5	144,901
利益剰余金	760,735	729,925	30,810	743,393
<small>その他有価証券評価差額金</small>	27,157	17,099	10,058	27,273
<small>為替換算調整勘定</small>	3,073	5,176	2,103	4,935
<small>自己株式</small>	39,552	34,887	4,665	46,360
<b>資本合計</b>	<b>1,004,636</b>	<b>966,325</b>	<b>38,311</b>	<b>978,736</b>
<b>負債、少数株主持分 及び資本合計</b>	<b>1,567,020</b>	<b>1,485,712</b>	<b>81,308</b>	<b>1,513,734</b>

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (16.4.1~16.12.31)	前第3四半期 (15.4.1~15.12.31)	増 減	前連結会計年度 (15.4.1~16.3.31)
売 上 高	1,051,015	1,012,225	38,790	1,354,101
売 上 原 価	821,148	804,046	17,102	1,073,118
<b>売 上 総 利 益</b>	<b>229,867</b>	<b>208,179</b>	<b>21,688</b>	<b>280,983</b>
販売費及び一般管理費	135,633	134,072	1,561	178,545
<b>営 業 利 益</b>	<b>94,234</b>	<b>74,107</b>	<b>20,127</b>	<b>102,438</b>
営 業 外 収 益	( 5,994)	( 6,140)	( 146)	( 8,209)
受取利息及び配当金	1,930	1,862	68	2,287
持分法による投資利益	20	-	20	-
その他の営業外収益	4,043	4,278	235	5,922
営 業 外 費 用	( 4,821)	( 10,215)	( 5,394)	( 13,371)
支 払 利 息	920	868	52	1,171
持分法による投資損失	-	1,865	1,865	1,976
その他の営業外費用	3,901	7,482	3,581	10,224
<b>経 常 利 益</b>	<b>95,406</b>	<b>70,032</b>	<b>25,374</b>	<b>97,276</b>
特 別 利 益	( 4,211)	( 13,391)	( 9,180)	( 13,526)
固定資産売却益	69	944	875	991
投資有価証券売却益	453	4,631	4,178	4,719
厚生年金基金代行部分返上益	-	6,132	6,132	6,132
退職給付引当金取崩益	3,689	-	3,689	-
その他の特別利益	-	1,684	1,684	1,684
特 別 損 失	( 13,576)	( 11,974)	( 1,602)	( 17,665)
固定資産売却損	4,802	5,428	626	8,531
投資有価証券評価損	938	380	558	1,104
関係会社整理損失	976	-	976	-
退職給付引当金繰入額	2,622	2,996	374	3,886
貸倒引当金繰入額	1,605	-	1,605	-
事業整理損失	-	2,051	2,051	3,010
従業員臨時退職金	1,977	8	1,969	15
その他の特別損失	654	1,111	457	1,119
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	<b>86,042</b>	<b>71,449</b>	<b>14,593</b>	<b>93,137</b>
法人税、住民税及び事業税	30,507	20,211	10,296	35,086
法人税等調整額	8,281	9,973	1,692	3,257
少数株主利益	1,245	1,763	518	1,823
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>46,007</b>	<b>39,502</b>	<b>6,505</b>	<b>52,971</b>

#### 4. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又 は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	467,433	328,306	200,763	54,512	1,051,015	-	1,051,015
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,122	859	-	-	5,982	5,982	-
計	472,556	329,166	200,763	54,512	1,056,998	5,982	1,051,015
営業費用	436,073	300,934	168,142	53,181	958,331	1,550	956,781
営業利益	36,482	28,232	32,621	1,330	98,666	4,432	94,234

前第3四半期（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又 は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	460,937	323,774	174,682	52,832	1,012,225	-	1,012,225
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,263	310	23	-	5,596	5,596	-
計	466,200	324,084	174,705	52,832	1,017,821	5,596	1,012,225
営業費用	434,531	299,971	151,580	52,868	938,950	832	938,118
営業利益	31,669	24,113	23,125	36	78,871	4,764	74,107

前連結会計年度（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又 は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	622,466	425,523	236,402	69,710	1,354,101	-	1,354,101
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,350	543	24	-	7,917	7,917	-
計	629,816	426,066	236,426	69,710	1,362,018	7,917	1,354,101
営業費用	586,147	393,623	203,399	70,082	1,253,251	1,588	1,251,663
営業利益	43,669	32,443	33,027	372	108,767	6,329	102,438

#### 5. 連結範囲の異動状況

- ・ 新規 13社 (株)アセプティック・システム、(株)DNPアカウンティングサービス  
Pixel Magic Imaging, Inc.、(株)DNP東北、(株)DNP北海道、他8社

以上